

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

		受付	番号 8
			令和 7年8月27日
			午後 3時25分
議会名	令和 7 年 第 5 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 21 番 滝田洋子		
答弁を求める者 (選択してください)		☐ 市長 ・ 副市長 ・ ☐ 教育長 ・ ☐ 担当部局長	
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)		☒ あり (資料提示 ・ ☐ 資料配付 ・ モニター使用) ☐ なし	
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)		小項目 (具体的な質問内容)	
1 子どもが遊べる環境について (1) 市内都市公園の遊具について (2) 佐野市こどもの国について (3) 屋内の遊び場について		① 介助が必要な子どもが遊具で遊びたいときに、12歳までの年齢制限があり、思うように遊べないとの声がありました。なぜこのような年齢制限があるのか伺います。 ① 過去3年間の年間利用者数について伺います。 ② 過去3年間の市内、市外の利用者数について伺います。 ③ 施設や遊具の老朽化も目立つようですが、今後の改修計画はあるのか伺います。 ① 地球温暖化による危険な暑さで、子どもを外で遊ばせたいのに遊ばせられないと、多くの親がこんな悩みを抱えていると思いますが、本市としてはどう考えているのか伺います。 ② 近隣の市町では、屋内で子どもが遊べる施設の遊具運営費や利用料金の補助をしています。佐野市民も多くが家族が利用していることから、佐野市民に利用料金の一部を補助してほしいと考えますが、市の見解を伺います。	
2 不登校支援について		① 今年度の不登校児童・生徒の人数を伺います。	

3 佐野市内フリースクールへの支援について (1) フリースクールの運営費補助について (2) フリースクール利用の児童生徒への支援について	② みんなのまなびばアクティブ・マイルームに通室している児童・生徒の人数を伺います。 ③ みんなのまなびばアクティブ・マイルームへは、どのような方法で通室しているのか伺います。 ④ 小中一貫校義務教育学校に通学している児童生徒は、スクールバスで通学の保証がされていますが、みんなのまなびばアクティブ・マイルームに通室している児童・生徒は保護者の責任としています。この保護者による送迎の負担軽減のために、民間団体による送迎サービスの利用を考えてはどうかと思いますが、市の見解を伺います。 ① 佐野市独自でフリースクールへ運営費補助の考えはあるのか伺います。 ① フリースクール利用料が家庭への経済的負担になり、思うように児童・生徒がフリースクールを利用できない状況にあるため、さくら市のように助成することが必要と考えますが、市の見解を伺います。
---	--